

## 第2学期がスタートしました



1年生給食準備(9月2日)

37日間の夏休みが終わり、静まりかえていた校舎に生徒たちの元気な姿が戻ってきました。例年になく雨の少ない猛暑続きの夏休みでしたが、生徒たちはスポーツ面でも文化面でも多くの“輝き”を見せてくれました。

2学期は、合唱コンクール、駅伝大会、ロボコン、音楽発表会、学習発表会、生徒会役員選挙など、多くの行事が待っています。それぞれの行事で味わう達成感や成感を通して大きく成長することを願っています。

## 夏休みの輝き ～少年の主張長崎県大会に稲田さん～

### ☆長崎県中学校総合体育大会陸上競技大会 7月21日(日)～22日(月)

富江中学校は陸上競技14種目に28名が出場しました。県のレベルは非常に高く、予選を突破したのは1年100mに出場した芳野さんのみでしたが、本校28名の生徒が大きな舞台を経験し、素晴らしい選手と一緒に競技できたことを嬉しく思います。



トランスコスモススタジアム長崎にて

### ☆五島市陸上競技新人大会 7月27日(土)

県大会から5日後の27日(土)には五島市陸上競技新人大会が開催されました。ここでも多くの生徒が活躍しました。表彰者は以下の通りです。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ☆共通女子1500m第1位：道脇 | ☆共通女子200m第1位：北川  |
| ☆1年女子砲丸投げ第1位：柿本  | ☆1年男子走り幅跳び第1位：芳野 |
| ☆1年男子100m第1位：芳野  | ☆1年男子100mH第1位：山本 |

### ☆ソフトテニス夏季大会 7月28日(日)

富江中学校女子ソフトテニス部からは3ペアが出場しました。うち山田・田原ペアが勝ち上がって準決勝進出、準決勝では優勝した福江中に敗戦したものの見事なベスト4でした。3ペアそれぞれに、この大会を通して今後の練習課題を把握することができたと思います。9月7日(土)の新人大会では県大会出場を決めてほしいと思います。

### ☆長崎県吹奏楽コンクール県南地区大会 7月28日(日)

「五島はひとつ！」を合言葉に福江中学校との合同出場が叶った吹奏楽コンクール。これからは学校単位ではなく地域単位で同じ目標に向かって一緒に努力する時代がやってきます。その最先端を走る吹奏楽五島市チーム、見事な演奏で「銀賞」に輝きました。審査員からは「合同チームとは思えない一体感。並々ならぬ努力が感じられた」など、高評価をいただきました。今後も同郷の仲間と最高の音楽を奏でることを大切にしてほしいと思います。



### ☆社明弁論大会県大会 8月12日(月)

### ☆少年の主張長崎県大会 8月23日(金)

作文力に優れた富江中学校、「社会を明るくする運動弁論大会」で最優秀賞に輝いた前島さんに続き、稲田さんが「少年の主張長崎県大会」で五島市代表を獲得しました。2人とも県大会では堂々とした姿で発表し、前島さんが優秀賞、稲田さんが優良賞に輝きました。(稲田さんの作品を裏面に掲載)

## 「心の多様性を目指して」

長崎県五島市立富江中学校 3年 稲田

「空」と聞くと何を思い浮かべますか。多くの人は、青色の空と白い雲を思い浮かべると思います。ですが、「空」はさまざまです。明け方の空は、日が昇り、徐々に白く染まります。夕焼けの空は、オレンジ色から日が沈んで、薄墨色に変わります。世界には、オーロラのように、何色もの色に染まる空もあります。

「肌」の色も同様に、たくさんの色があり、地域や国によって様々です。

小学4年生の運動会で、沖縄地方の伝統芸能のエイサーを踊りました。図工の時間には、一人一人が「エイサーを踊っている自分」を描きました。下描きが終わり、絵の具セットに入っている「うすだいたい」を手に取り、自分の肌を塗ろうとしました。すると先生は、「黒色とうすだたいは使わずに塗ってね。」と、みんなに指示しました。私も周りのみんなも、自分の肌の色をどうやってつくるか分かりませんでした。先生は、「赤と青と黄と白を出してみて。」と言い、私はパレットに4色を出しました。正直、この4色で肌の色が作れるわけではないと思いながらも、先生の言ったとおりに作業をしました。まず、赤と黄を2対1の割合で混ぜ、オレンジ色を作ります。そこに白を混ぜて、うすだたいに近い色にします。これで私が想像している「肌色」が完成しました。でも残った青はどう使うのかなと思い、試しにベージュの肌色に少し入れて混ぜてみました。すると少し濃くなり、私の肌の色に近づきました。その後、赤を足したり、黄を足したりしながら微調整をしました。そしてついに、「これが私の肌の色だ」と思いました。

絵が完成し、展示されたみんなの絵を見ると、それぞれ肌の色が違いました。赤っぽい子、黄色っぽい子、部分によって色が違う子などがいて、肌の色が同じ子はいませんでした。今考えてみると、先生がああ2色を使わなかった理由が分かる気がします。

昨年生徒玄関には、五島市内で統一される制服が展示されました。動きやすいデザインや素材が採用されていました。中でも、スラックスは男女どちらが着用してもよいようになっていました。校長先生は、新しい制服になる理由を、生徒数の減少に加え、「多様性」に対応するためと説明をされました。

最近ではよく「多様性」の言葉を耳にします。「社会人の髪常識」「学生らしい髪型」「母親らしく」という表現を否定するようなテレビCMも流れています。私は、決めつけてはいけないと思いつつも、心の中では、「あの人には学生なのに、あんな髪型してるんだ。」とってしまうところがまだあります。

調べてみると、絵の具やクレヨンから「肌色」が消えたのは、私が生まれる以前の、2000年頃だと分かりました。20年は経っています。社会の多様性は進んで行くのに、人の心の中の多様性が進んでいないように思います。私の「普通」や「当たり前」は、みんなの「普通」や「当たり前」とは限らないのです。一人一人「普通」も「当たり前」も違うのです。「肌色」が消えたように、私の心の中の「普通」や「当たり前」を消して、その人の「個性」として認め合う社会を目指していきます。

## 夕やけマラソンに富江中職員2名が出場！

今年は葉山先生、藤田先生の2名が夕焼けマラソンに挑戦しました。生徒に負けず教職員も挑戦する姿勢を大切にしたいと思います。来年の目標は5名出場です！

### 9月の主な行事

2	月	始業式、学級役員任命式、PTA立哨指導	14	土	駅伝試走予定
3	火	1年生体位測定（2年生は4日、3年生は5日）	18	水	芸術鑑賞会（能・狂言）
7	土	ソフトテニス新人大会	20	金	校内安全の日（自転車点検）
11	水	3年食育指導、1年生校外学習	27	金	合唱コンクール
13	金	合唱コンクール中間発表	28	土	駅伝試走予定